

広報

たかす

5

特集

誰もが安心して高齢社会を迎えられるために
平成17年度まちづくり懇談会結果



誰もが安心して 高齢社会を迎えられるために

平成18年4月から、在宅介護支援センターの役割を地域包括支援センター（町）が担うことになりました。今回はこの新しい制度をご紹介します。

人口の急速な高齢化が伸展する中で、介護を必要とする高齢者も増加しています。高齢化という大きな課題を受けて、経済的にも先行きが不透明な現在、私たちは漠然とした不安を抱えています。

これまで、鷹栖町でも健康づくりという観点から体操や食生活の改善指導、総合健診など積極的な取り組みを行ってきました。

一方で、介護を必要とする高齢者の状態は多様で、生活環境や社会経済状況も異なります。

こうした人々が住み慣れた地域で尊厳を保ち、その人らしく暮らしていくためには、生活上のさまざまな

課題を総合的に支える必要があります。

また、皆さんができる限り要介護状態にならないように地域全体で支えていかなければなりません。「介護予防サービス」を適切に確保し、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスが切れ目なく提供される「包括的かつ継続的」なサービスを提供していく体制が必要となります。

そこで、高齢者の心身の健康保持と生活安定に必要な援助を行う総合機関として、新しく地域包括支援センターが設置されることになりました。

地域包括支援センターの役割

鷹栖町地域包括支援センターは保健師、主任ケアマネジャーで運営し、次のような業務を行います。

高齢者の状況把握

65歳以上の高齢者で生活機能が低下していて、介護が必要となる恐れのある方をさまざまな方法で早期に把握します。

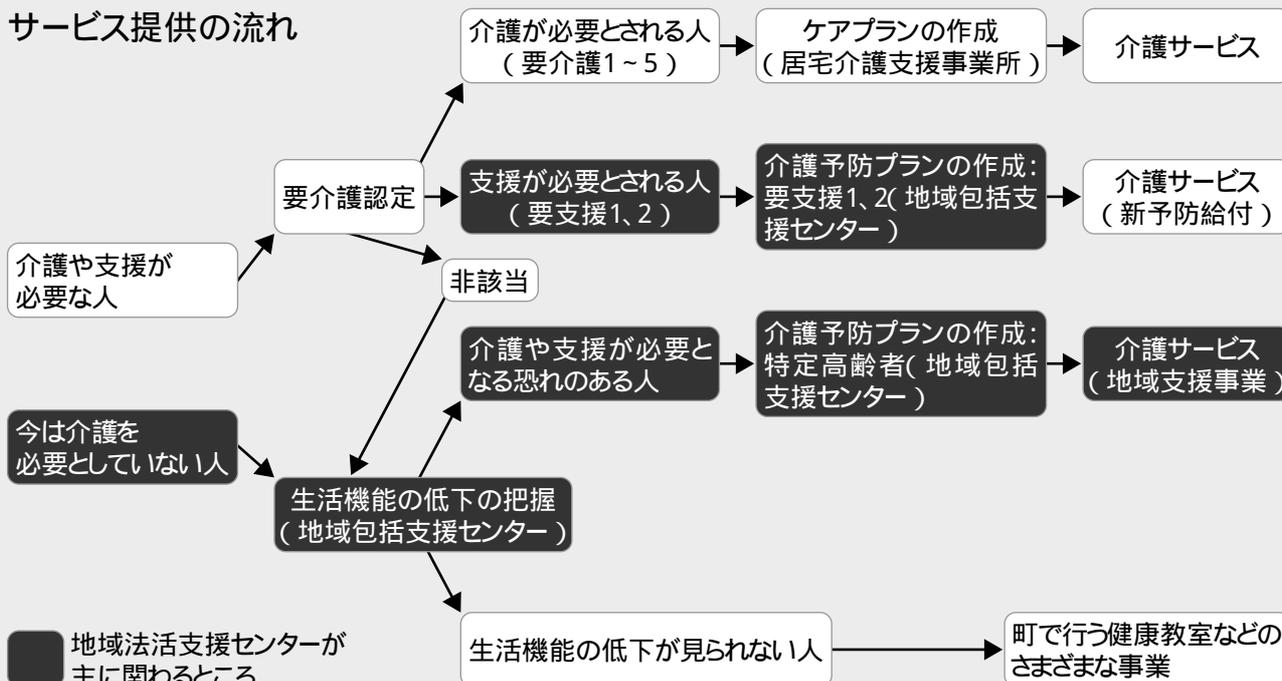
総合相談・支援や他の必要なサービスとの連携

高齢者に関する相談を総合的に受け止めるとともに、必要なサービスにつなげます。

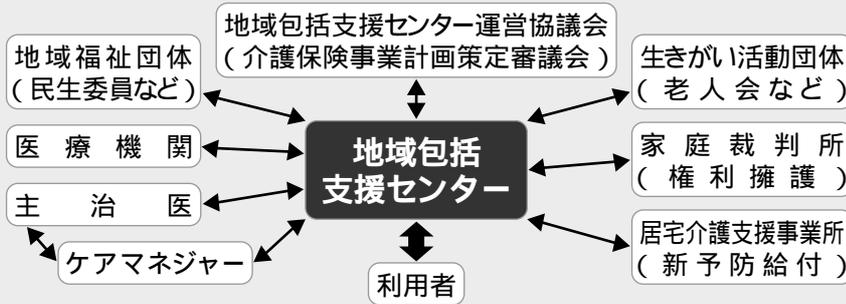
介護予防マネジメントの実施

高齢者本人が意欲をもって、できる限り自立した生

サービス提供の流れ



鷹栖町地域包括支援センターネットワーク図



活動を継続することを目的に、介護予防対象者の選定や介護予防プランの策定、評価などを行います。

要介護1～5の方のケアプランは、今までどおり居宅介護支援事業所（さつき会等）が作成します

包括的・継続的マネジメントの支援

地域における支援ネットワークを住民の方や関係機関と連携して作ります。また、地域のケアマネジャーが円滑に仕事ができるよう状況に応じた情報提供やサービス・制度活用の支援や指導を行います。

高齢者の虐待防止のための相談や権利擁護

高齢者の人権を守る権利擁護事業の拠点として、成年後見人制度の活用促進や虐待の早期発見・防止を進めます。

介護予防のサービス

介護予防サービスは、要支援1、2の方を対象とした「新予防給付」と介護や支援が必要となる恐れのある方を対象とした「地域支援事業」があります。

「新予防給付」とは要介護状態が悪化することを防ぐために、ホームヘルプや



デイサービスなどの既存のサービスを介護予防の視点から見直した上で提供するほか、必要に応じて運動機能の向上の訓練や栄養改善、口腔機能の向上の指導などのサービスも提供します。

また、「地域支援事業」は、今後、支援や介護を必要とする状態にならないために行うサービスで、主に次のようなものがあります。

- ・運動器の機能向上
- ・理学療法士などの指導
- ・で、ストレッチや有酸素運動などを行います。
- ・栄養改善

管理栄養士などが栄養

改善のための食べ方や食事作り、食材の購入方法などを指導したり、情報の提供をします。

・口腔機能の向上

- ・歯科衛生士などが歯磨きや義歯の手入れ方法の指導や、呼吸方法・そしやく（かみ砕く）機能の訓練を行います。
- ・うつ予防・支援

本人、家族へ正しく状



主任ケアマネジャー
鈴木和江さん

4月からさつき会から派遣され、地域包括支援センターの主任ケアマネジャーを務めています。これまでケアマネジャーとして、高齢世帯、ひとり暮らしの精神的不安、肉体的負担などの多くの関わりを持たせていただきました。私の両親も同

態やうつに関する情報提供を行うとともに、専門職や医療機関などと連携して、相談、訪問などを行います。

このほかに、さまざまなサービスがあります。長い老後ですから、楽しみ、生きがい、社会参加、目標を持つて体調改善に取り組みましょう。

じ世代であり、これまで自分の家族のことのように一緒に考えてきました。加齢、疾病に伴う生活機能の低下は避けられませんが、予防できるものであればしていかなくてはなりません。これから地域の皆さんが住み慣れた家庭、地域で暮らしたいけるように、近隣の方々、民生委員さん、各関連機関との連携を持ち、自立した生活が送れるように働きかけていきたいと思えます。

平成17年度 まちづくり懇談会結果

平成17年度に各地区・団体などのご協力により、まちづくり懇談会が開催されました。その中で提起された課題について、主な回答と補足説明を抜粋して掲載します。

【企画関係】

町

民皆があいさつをす
るようになれば、地
域全体が子ども目を向け
る。また、防犯上一番効果
的で効率的な方法でもあ
る。これからのまちづくり
はそのような観点が必要で
はないか。新聞配達や郵便
局の人にもパトロール中な
どに目印をつけてもらうよ
うなことも検討してはどうか。
(鷹栖)

子

どもに限らず大人同
士でもあいさつは大
切です。公民館でもぜひ取
り組んでいただきたいと思
います。
平成17年から朝晩散歩す
る方にボランティアで防犯
パトロールをお願いしてい
ます。SOS避難所の箇所
数も引き続き増やしてい
ます。(平成18年度81箇所
に増設予定)防犯協議会
では、平成17年から青色回
転灯を付けた車で町内パト
ロールを行っております。こ
のような地域全体としての

取り組みが、犯罪の抑止効
果に繋がると思っています。

役場でも公用車に防犯の
表示パネルを貼って走行し
ています。

《その後の経過》

平成18年3月6日には地
域や防犯団体、学校関係者
など関係機関・団体が「安
全安心ネットワーク」を立
ち上げました。今後、情報
の共有化や活動の協力体制
づくりを進めていきます。

市

町村合併について、
新法で合併は進むの
か。
(北野)

北

北海道は推進する意向
のようですが、市町
村は5年間協議をしてきて
進まなかったこともあり、
新法ができたからといって
すぐ合併できるものではな
いと考えています。町村会
では合併をしない代わり
に、今後の自治体のあり方
の具体的な方向性について
検討をしています。各市町
村の将来像は、単独で進む
のか、将来的には合併する

のか。上川管内のほとんど
の市町村では、現在のところ
合併はしないが広域化を
進めてコスト削減を図る考
えです。

《その後の経過》

合併新法に基づく北海道
の「合併推進構想」は、平
成18年7月頃に策定される
予定です。この構想の中
で市町村の具体的な組み合
わせが示されることになっ
ています。

町ではこの構想をはじめ
国や道などの動向を注視し
ながら、町の財政見直しな
ど必要な情報を整理し、合
併の是非を含め、今後のま
ちづくりの方向性を見極め
るため、町民の皆さんとの
議論の場を設定していき
たいと考えていますので、ご
協力お願いします。

【保健福祉関係】

児

童クラブは既に定員
だと聞いたが、今後
増えることが予想されるの
で拡大を。預かり時間の延
長もできないか。町内会の

◀カントラモツチ嵐山頂上から
ソリ滑り



ボランティアで預かる方法
も検討してみてもどうか。
(北野)

父

母の会と指導員で次
年度どうするか方向
性を含めて検討していま
す。定員を増やすことは間
違いないのですが、面積で
いくと60人が限界であり現
在検討中です。帰りの時間
については、話をしていた
だけでは指導員が臨機応変
に対応できると思います
が、公設民営の父母の会で
運営しているものなので預
けっぱなしではなく、親も
会合に参加して話を色々聞



かせてほしいと思います。

《その後の経過》

児童クラブ「なんとらもつち」は、指導員を増員し、新1年生を受入れする予定です。児童クラブ「カンタラモツチ」は、現在のところ希望の方が全員入会しています。

【建設関係】

除 雪後、道道なみにタイヤシヨベルで入り口を排雪してほしい。

現 在保有している建設機械の状況と職員の

(中央)

配置では、間口の除雪は難しい状況にあります。また、

昨今の財政事情が厳しい状況もあり、現行の除雪体制で行いたいと考えています。高齢でどうしても自分でできない方は、保健福祉課に相談してください。自分でできるうちはご協力をお願いします。

【生涯学習関係】

子 どもの足で通える所でゆっくり閲覧できるように、充実した図書館

の施設整備をしてほしい。現在は蔵書も少ない。子どもが閲覧して自分で調べることが必要。また、夜も9時まで開館してほしい。

(中央)

鷹 栖地区については、教育委員会を役場庁舎に移して、現事務所を図書コーナーに改良できないか検討しています。(平成

18年6月下旬に教育委員会事務所を図書スペースに改装し、オープンする予定です

す)

今後、町が所有する100以上の公共施設をどのように維持していくかという課題もあり、町単独の図書館の新設は難しいです。施設は既存の建物を有効に使っていく考えていますのでご理解ください。

町 民グラウンドは台風の後、整備してもら

ったがグラウンド状況は悪く、特にベース付近が軟弱で捻挫などケガをした人もいた。部分的な整備では直らない。町民だけが楽しめるのもならそれなりで良いと思うが、今後も町外から使用料を取って使ってもらうならそれなりの水準を上げた整備が必要である。

(体育協会)

グ ラウンドの整備については、できた頃の水準を維持していければと思います。基本的には町民

が安全に野球等をできればと考えており、身の丈以上のものは考えていません。

教育委員会と相談しながら、野球・ソフトボール連

盟や少年団の皆さん方にも石拾いなどご協力をいただきたいと思います。

平 成18年度の公民館関係について、運営や

館長・主事のこと、特に使用料について具体的な話を聞かせてほしい。(北野)

公 民館については教育委員会と地域で議論を進めています。まずは効率の良い施設の運営を考え、公民館によっては行事の日をまとめたり、節約の工夫をしています。

平成19年度以降どこまで利用者負担をしていただくか方向性を出すため、平成18年度中に結論を出します。

【農政・環境関係】

北 海道の米も美味しくなっている。町の米のPRを農協だけでなく町としても対策をしてほしい。

新 規転入世帯に、鷹栖産米の無料配布を行っています。平成17年よりJAあさひかわが系統以外に少し直販をし、町も一緒にPRをしてきました。

農 業の後継者問題について嫁探しを町で取り組んでもらいたい。

(中央)

平 成16年は、農業後継者で3人の方が結婚されていますが、最近は、行政からの情報提供や交流会の参加を断る方が多くなっています。

本人が積極的になることが一番大事ですが、農業委員会だけでなく、関係機関と連携しながら地域としても取り組んでいただければ

と思います。新規就農を含めて後継者対策は、皆さんの知恵をお借りしながら工夫した方法で取り組みたいと思います。例えば、熱夏フェスタの実行委員会に入るなど、出合いの機会を作るのが良いと思います。

転

作田にひまわりを植えた。本州では車に食用油を入れて走っている。これが燃料にならないだろうか。(中央)

地

力作物としてひまわりは良いようです。最近ではブルーベリーに組み組む人や、ハスカップをやってみたいと言う人も出てきています。色々な発想は必要であり、取り組みでほしいと思います。

旭

川のごみは有料化になるが、鷹栖はどうなるのか。(北成)

ご

みの有料化は、町の行財政改革大綱の課

題とされており検討中です。また、ごみの減量化に向けて、平成17年度から「ごみ減量推進懇談会」を開催し、ごみ処理やごみ分別についてご意見をいただき、より効果的な減量化を検討しています。

【税務関係】

平

成17年のゴルフ場利用者が多かったようだが法人税は増えるのか。(鷹栖)

年

々ゴルフ人口が減っている中、町内3つのゴルフ場利用者は軒並みに増えています。ゴルフ場利用者の増加で、法人税は直接的には左右されません。

《その後の経過》

ゴルフ場利用税交付金については、平成17年度で1千4百万円の予算に対し、決算額は1千9百50万円となりました。

【教育関係】

鷹

鷹栖高校は将来どのような方向に進むのか。(鷹栖)

鷹

鷹栖高校は現在1学級は統合の対象になっていて厳しい状況にあります。地域との結び付きも重要で、たとえ1学級でも地域と密着し必要性があれば簡単に廃止にならないのではないかとということも聞いています。

そういった面で鷹栖高校は、訪問介護員の資格取得に地域ぐるみで関わったり、ボランティア活動などに取り組んだり地域との結びつきは強く、地域との関係がこれからも深まっていけば、当分は残れるのではないかと思っています。今後は以上に少子化が進んでいきますので最終的にどうなるかは分かりませんが、今のところ、受験希望者も多いので鷹栖高校の存在価値が評価されていると

思います。

《その後の経過》

平成18年2月に発表された「新たな「高校教育に関する指針」の素案による」と、1学年2学級以下の小規模校は再編整備される内容です。3月7日に鷹栖高等学校振興会より鷹栖町議会議長に「高校再編に伴う鷹栖高等学校の存続を求める意見書」の採択について要請。3月10日鷹栖町議会定例会において意見書を採択しています。

また、振興会、同窓会、PTAの3団体では「北海道鷹栖高等学校の存続を求めめる要望」の署名活動を全町民の皆さんのご協力をお願いして実施しています。

【総務関係】

町

営バスとスクールバスは混乗にならないのか。また、メロディーホールで開催するイベントは60歳以上の人を対象にしたものが多いが、終了後のバスがない。料金を払っても

出してほしい。学校生徒の送迎時に混乗しても節約になる。メロディーホールに來場するほとんどが旭川市民で80%、残りが鷹栖町民になっている。それをもう少し増やすためにもそういったサービスがあれば高齢者の入場者が増えるのではないか。(鷹栖)

町

営バスとスクールバスの混乗は協議しているところですが。しかし、登校日や授業時間によって運行が違うので定期的な運行は難しいです。町営バスについては、より効率的な運行を検討しているところです。

メロディーホールのイベントごとにバスを運行するのは難しいと思いますので、隣近所乗り合わせて行くようにして欲しいです。

《その後の経過》

平成18年4月より北斗、中央、北成地区の保育園児の送迎を経費節減のため、小中学生のスクールバスと相乗りで利用しています。

危険業務従事者叙勲

自己を犠牲にして社会に貢献した警察官、自衛官などの著しく危険性の高い業務に精励した方を対象とする叙勲が発表され、町内では2人が受章されました。

瑞宝単光章

正確で迅速な
情報収集と分析を

東神楽町出身の吉尾さんは昭和42年に旭川第9普通科連隊（平成7年廃止）に入隊し、陸上自衛隊旭川駐屯地に勤務。災害などに備えた情報収集とその分析の任に就きました。「危険な



吉尾 彰さん
（北野東5条1丁目）

今回の受章は「自身には意外だったようで、「まさに晴天の霹靂」とのこと。平成11年に退任され、現在は旭川市内の運送会社で事務の仕事をしていきます。

要素が大きいほど任務の情報収集と分析に正確さと迅速さは欠かせない」と吉尾さん。異動で東京、根室標準、札幌に赴任し、平成4年に鷹栖に引っ越してこられたそうです。

瑞宝双光章

部隊が常に活動
しやすい支援を

西村さんは昭和40年、陸上自衛隊大津駐屯地（滋賀県）に入隊。翌41年に北海道勤務を希望し、北海道地区補給処近文台燃料支処に勤務。支処管轄の道北・道東地区の各駐屯地や演習場



西村 外行さん
（北野東4条1丁目）

後年は旭川駐屯地で隊員の給食業務を担当。燃料補給業務と合わせ、通算33年間、エネルギー供給の要として部隊の支援業務に尽力されました。

への燃料補給・保管整備業務に携わりました。いかなる時も必要とされる量の物資を安全かつ正確に供給することを要求される業務であり、何より部隊がいかに活動しやすいかを常に心掛けていたそうです。

鷹栖町の人口が増えた理由として鷹栖・北野両地区での宅地開発が順調に推移してきたことがあります。また、最近農業地区にも新しい人が増えており、合わせて毎年500人近くが町民の仲

す。しかし、鷹栖町では96人ですが増えました。道内で人口が増えたのは23市町村で、多くは札幌圏で上川支庁管内では鷹栖町のほか東神楽町、東川町の3町だけです。

鷹栖のまちづくりテーマは「人 自然 あったかす」です。恵まれた自然を大切に、心あたたかな人や暮らしのある町の実現を目指します。

「人 自然 あったかす」

昨年実施された国勢調査の中間結果によると、北海道の人口は前回（平成12年）に比べ約56,000人減ったそうです。

「地方にできることは地方で」といわれ、地方の自立が求められているときにあって、鷹栖町14年の歴史に培われた考えや方法だけでなく、新しい考え方や知識、技術なども持ち寄り、町民全体が力を出し合い、協力し合って個性あるまちづくりに取り組むことが大切と考えています。



鷹栖町長 佐藤 節雄

Monthly
Topics
 マンスリートピックス
 今月の特集

友達たくさんつくろうね
ピカピカの新一年生

町内の保育園・幼稚園、各学校で入学式が行われ、新入学児童・生徒が希望に胸をふくらませ、校門をくぐりました。

鷹栖小学校では4月6日、2クラス計45名の新一年生を迎え入学式を行いました。在校生や先生、保護者が拍手で迎える中、ちょっぴり不安げな表情で入場したものの、担任の先生から名前を呼ばれると、元気な声で返事をしていました。

北野小学校でも同日に入学式が行われ、34名が入学しました。安田嘉久校長は「入学おめでとう。たくさん友達をつかって、遊びも勉強も、一生懸命がんばってください」とお祝いの言葉をかけていました。



こぐまクラブ
幼児交通安全教室

園児を対象にした交通安全教室「こぐまクラブ」が、4月12～14日、鷹栖・北野保育園、たかす円山幼稚園で開催されました。

女性交通安全指導員と警察官が、交通ルールを守ることの大切さを、園児たちに伝えました。

指導員は、子どもたちの右腕に交通安全のワッペンをつけ、「道路を横断するときは、ワッペンを付けた右腕が運転手さんに見えるよう、手を高く上げて」と優しく教えていました。



交通安全街頭啓発
安全運転を心がけて

春の全国交通安全運動に合わせて、4月6日に鷹栖ライオンズクラブ主催による街頭啓発が行われました。

雪が降るあいにくの天候の中、交通安全協会役員をはじめ、建設業協会、交通安全指導員、警察官など約50名が参加。通勤途中のドライバーに「安全運転を心掛けてください」と呼びかけ、夜光反射材などを手渡していました。



熱気あふれる試合に歓声

アジアンプロレスふたたび!



鷹栖青年連合が主催する「アジアンプロレスリング in 鷹栖」が4月22日、北野地区公民館で開催されました。

昨年3月に引き続いての興行となり、約40人の観客が訪れました。激しい肉弾戦の合間のコミカルな動きには、会場から笑い声も。プロならではの豪快な技が決まると、大きな拍手と歓声が上がっていました。

研修で得た経験を報告

ゴールドコースト友好訪問団



友好訪問団として姉妹都市ゴールドコースト市を訪れた中高生12名と引率2名が4月3日、10日間の研修を終えて帰町しました。保護者や先生が出迎える中、役場一階ロビーにて報告会が行われ、貴重な経験を発表しました。

現地の学校に体験入学し、生徒と交流したことなどを報告し、この経験をこれからの勉強や生活に生かしたいと、全員が誇らしげに胸を張っていました。



ナダさん防火を呼びかける 一日消防署長を体験



国際交流アシスタントのナダ・タシクさんが4月20日、上川中部消防組合鷹栖支署の一日消防署長を務め、火災予防運動を行いました。

消防指令車で北野保育園や町内の事業所などを訪問し、防火をPRした後、放水訓練などを体験しました。

ナダさんは、「春先は空気が乾燥しやすい季節なので、火災には気を付けましょう」と呼びかけていました。

三輪保夫さん アルペンスキーで頂点に



3月6日に秋田県で開催された、全日本マスターズスキーたざわ湖大会に三輪保夫さんが出場し、大回転75歳代の部にて、第一位の栄冠を勝ち取りました。

三輪さんは町のスキー教室などで指導をするかたわら、50歳を過ぎてから本格的にアルペンに取り組んでいったそうです。

「このたびの優勝により、若い世代のスキーヤーに夢を与え、励みになれば幸いです。今後も体力の続く限りスキーを続け、大会にも積極的に出場し、上位を狙っていきたい」と今後の抱負を語っていました。





クローズアップ



鷹栖高等学校振興会会長
鷹栖高等学校同窓会会長

よし だ はる み
吉田春海さん

今月は鷹栖高等学校振興会および同窓会会長を務め、鷹栖高校を永く見守ってきた吉田春海さんをご紹介します。吉田さんは第6回生として同校を卒業し、農業の傍ら昭和58年から町議会議員として活躍され、議長も経験されています。吉田さんが会長を務める鷹栖高等学校振興会は平成13年に鷹栖高校を支援する団体として設立（当時は鷹栖高校を考える会）、鷹栖高校と地域の架け橋の役割を担うなど、側面から高校の活動を支援してきました。

大規模校と違い地域との強いつながりを重視してきました。」と話されるように、生徒がインターンシップとして町内の企業などで職場経験をさせてもらったり、町内外の福祉関係の方に協力を得ながらホームヘルパー3級取得のための養成講座に取り組んだり、さまざまな関わりを持ちながら活動してきました。一方で学校としても10号道路の花だん整備やひとり暮らしの高齢者宅などの除雪、プラザ・クロス10などの清掃活動、パレットヒルズへの植樹など奉仕活動にも取り組組



鷹栖高校生による一人暮らし高齢者宅除雪

んできました。「鷹栖高校にはボランティア活動をはじめとしたさまざまな実習があり、生徒の人間性を高め、社会人としての考え方や他人を思いやる心を育む機会に恵まれています。小規模校ならではの一人ひとりが活躍する場がたくさんあるということ、学校祭や小学生向けのことも自然科学教室など地域に開かれた学校づくりへの積極的な取り組みもまた魅力となつています。少子化が進む近年にあつて、鷹栖高校は全道における1学年1学級の学校では唯一、例年定員数を上回る高い競争率になっています。」と

胸を張ります。しかし、今年の2月に道教育委員会が公表した「高校教育に関する指針」が小規模校を抱える町村に波紋を呼んでいます。1学年3学級以下の高校が原則として統廃合の対象となること

吉田さんはPTA会長を務める山下寿明さんらとともに、1学年1学級の学校である鷹栖高校の存続を求め運動を起し、全町に呼びかけを始めています。4月に町内会などを通じて集めた鷹栖高校の存続を求め署名を5月に高橋知事に届ける予定をしているそうです。

「道の財政事情も厳しくなつてきていますが、具体的に鷹栖高校が統廃合の対象になると公表される前に、鷹栖高校を残すために運動を盛り上げていきたいと考えています。署名活動がすべてではないので、住民の皆さんの理解を得ながら今後とも強く訴えていきたい」と話していました。

国際交流アシスタント
ナグさんの G'day ABC の
TAKASU お姉ちゃん便り



【 蛍雪の功 】

鷹栖中学校・高校の生徒が3月26日から4月2日までの間、友好訪問団としてゴールド・コーストを訪れました。実は、鷹栖町に来る直前に私も一緒に「たかすガーデン」の植樹をしました。今年で最終列を植え終わるという意味で大きな成功を収め、学校訪問など、教育交流事業へ参加したことは貴重な経験になったと考えています。

ホストファミリーとの交流の中で英語力を確実



に身につけ、一所懸命に「伝えたいことを伝えよう」という気持ちを一生忘れず、これからもこの経験を生かして頑張ってください。町民の方にも『行って見たいけど、外国へ行く自信がない』と思っている方は、勇気をだしてみませんか？きっと「ひかり輝くもの」を発見できますよ。

サーファーズパラダイスから南西に約60分ほど車で移動すると世界遺産にも指定されている「ナチュラルブリッジ」があります。ここは暗闇で発光する「土ボタル」の生息地として有名で、世界で8番目の不思議と言われ、年間を通して悪天候時でも、(実は雨の直後、中が一番光ってくれる時です)土ボタルを見る体験ができるのは、世界でナチュラルブリッジ国立公園の自然の洞窟のみだといわれています。

ふれあいや交流での経験や思い出。大自然の神秘を感じる「ナチュラルブリッジ」。純粋な心の輝きを大切にしながら、鷹栖町とゴールドコーストの友情も益々かけがえのないものになることを祈っています。

鷹栖町のごみは、1年間で約1,830t。一人1日あたり約670gのごみを出しています。

下の表にある『可燃ごみ』の処理経費は旭川市への一般廃棄物処理委託料です。『不燃ごみ』は廃棄物処理施設の水質調査費用とダ イオキシンの測定費用、および既存の最終処分場の建設費を使用計画期間15年で除した金額を算定の基準にしています。

また『資源物』の経費はリサイクルセンターの作業委託と再資源化処理委託にかかる費用から資源物の売り渡し手数料を差引いた数字を用いています。

いづれも、人件費、施設やごみ収集車の維持費、燃料費などは含んでいません。



意外にかかる？
燃やせないごみ
(黄色の袋)の
処理費用

年度別家庭ごみ排出量および処理経費

年度	可燃ごみ	不燃ごみ	資源物	計	
H13~15(平均排出量)	812 t	315 t	476 t	1,603 t	
H16	排出量	827 t	635 t	1,350 t	2,812 t
	処理経費	1,394万円	3,082万円	722万円	5,199万円
H17	排出量	876 t	446 t	505 t	1,827 t
	(一人換算)	(116.8kg)	(59.4kg)	(67.3kg)	(243.6kg)
	処理経費	1,378万円	3,014万円	376万円	4,769万円
	(一人換算)	(1,838円)	(4,019円)	(501円)	(6,358円)
	(1kg換算)	15.7円	67.5円	7.4円	26.1円

皆さんの家庭での正しいごみの分別が不燃ごみ(黄色のごみ袋)を減らすことにつながります。汚れたもの、分別の面倒なものなど、安易に黄色のごみ袋に入れるのではなく、正しい分別に心掛け、ごみの減量化に取り組みましょう。



教育委員会のページ

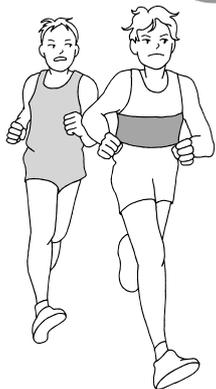
特集

「健康づくり意識を持とう」
今月は「病気にならないための体づくり」
についてご紹介します。

1日にどのくらい 体を動かしていますか

通勤や外出の際の移動手段、職場での活動、帰宅後の活動、あなたの一日を思い返してみてください。生活のなかで体を動かす機会ほどのくらいありましたか。外出時は車で移動、外出先でも階段ではなくエレベーターといったことが当たり前になった今日では、意識して何かを始めなければ、生活のなかで体を動かすことがほとんどなくなってしまうのではないのでしょうか。

いま、生活習慣病が話題



になります。近年は病気になってからの対策に加え、病気が芽生えるまでの対策つまり病気にならないための体づくりを目指すという予防意識が注目されています。生活習慣や食生活の改善に加え、適度な運動による体力や心肺持久力の向上も大切。こうした健康づくり運動は、継続しやすいものが求められています。

ウォーキングのすすめ

ウォーキングは安全性が

高く、長時間続けられ全身の持久力を高めるメリットがあります。また有酸素運動なので脂肪の消費も多く、生活習慣病の予防にも効果があります。いつでもどこでも、ひとりでも行うことができ、歩きながら周りの風景を見て季節の変化を感じる楽しみ方もできます。

す。

健康のためのウォーキングの目安としては、一日一万歩(約4km)、約40分の運動を週3、4日と行われています。運動習慣には血圧を正常にする働きもあります。笑顔を浮かべながらできる運動を継続して、ニコニコ笑顔で健康な生活を送りたいものです。



堀江照和・ミチ子さん
(南2条1丁目)

堀江夫妻は毎日、健康のためにウォーキングを続けています。若い頃から運動はされてないとのことですが、仕事で浜頓別にいたときに、医師の

勧めで歩き始め、今年で15年になります。
「最初は歩くのが億劫ちゅうくつなときもありましたが、今では雨や風の日も朝、昼、晩と二人で歩くのが習慣になっていきます。その日によって歩くコースは違いますが、12キロメートルぐらいは歩いていきます。歩くようになってから体の調子はいいですよ。体も軽いです。」と笑顔で話してくれました。



ストレスを解消して 心の健康を!!

継続して運動すること
は、心と頭脳をリラックス
させ、快眠へと導いてくれ
ます。

サンホールはびねずで開
催されている「水中運動教
室」に参加されている方へ
のアンケート結果による
と、年代に関係なく、「ス
トレスが解消され、心が軽
くなったこと」が一番の効
能といえます。



ないことも目標を同じくす
る仲間の存在が、身体ばか
りではなく、心の健康を育
んでいるようです。

最初は健康のためと考え
て入会したが、「何よりう
れしいのは新しい友だちや
違う世代の仲間ができて、
身体も心も若返ったこと」
と答えた参加者が多いよう
に、一人では継続してでき

鷹栖町の スポーツマスター制度

みなさんは、「鷹栖町ス
ポーツマスター賞」という
名称を聞いたことがありま
すか。この制度は昭和50年
代に入り、鷹栖町の総合健
康診査などを通じて、町民
の「健康づくり」について
の認識が行政から与えられ
るものではなく、自らの意
識で健康を守るためのスポ
ーツの生活化が定着しつつ
あったため、昭和52年に実
践者の体力づくりを記録化
し、継続的に健康管理を自
分のこととして考え、実践

また、膝や腰への負荷が
少ない水中運動は、全身運
動となり、血行を促進し、
腰痛や肩こり、冷え性にも
効果がある上、風邪をひき
にくくなったなど体力の向
上にも一役買っています。

し、習慣化することをねら
いに制度化されたものです。

賞の基準は別表のとおり、歩走運動（歩くスキー
含む）と生命の貯蓄体操の
2種目です。最初のころは
歩走運動に40人、体操に1
40人ほどが登録し、活発
な取り組みが進められまし
た。その結果、名誉スポー
ツマスター4人（現在は制
度廃止）、スポーツマスター
15人、準スポーツマスター
42人が受賞しています。
今回はこのうち歩走運動

をご紹介します。

まず、挑戦したい人は教
育委員会で記録カードを受
け取ります。カード記録が
148・8km（鷹栖～札幌
間相当）に達すると登録手
続を行います。登録される
と、そこからは、継続（年
間100km以上）しての実
践が必要になります。距離
が一定以上に達すると、そ
の距離に応じて受賞の対象
となります。現在は時代の
変化もあり、登録者数も7
人程度と、少ない状況にあ
りますが、この機会に家族
そろって挑戦してみましょ
う。

今年もジョギング フェスティバルに参加を

「楽しみながら体力づく
り」を進めるため、昭和60
年から実施している「健康
をさがそう」第22回たかす
ジョギングフェスティバル
を6月25日(日)に開催しま
す。

毎年1,200人を超す

イベントです。歩く・走る
に少しでも興味のある人
は、ぜひ参加し、鷹栖のき
れいな空気とともに、一日
を満喫しましょう。
(募集要項は今月の広報折
込をご覧ください)

鷹栖町スポーツマスター賞基準（別表）

	歩・走運動	生命の貯蓄体操
スポーツ マスター	距離2,784.1km歩走破 (鷹栖～鹿児島間)	2段修士修得
準スポーツ マスター	距離1,287.3km歩走破 (鷹栖～東京間)	1級習得(生命の貯蓄 体操普及会段級審査 規程による)

健康増進プロジェクト

健康への取り組みは
早いほど効果がある!

〔生活習慣病を知る〕

高血圧症や糖尿病、高脂血症などのように、働き盛りの世代に比較的多く発生する病気があります。かつては「成人病」と呼ばれていましたが、偏食、飲酒や喫煙のほか、運動不足、ストレスといった、長年にわたる生活習慣が深く関わっていることが明らかになり、「生活習慣病」という名前に変わりました。

生活習慣病は、ある日突然かかるものではなく、長年の不摂生に大きな原因があるといわれています。逆にいえば生活習慣を見直し改善すれば、予防したり軽症のうちに抑えることができるのです。

★ 今年生活習慣病予防への取り組み

《K-1 グランプリ》... 20歳から49歳までの早期予防（コレステロール・体脂肪の数値改善）
健康が一番の実験的なプログラムに取り組みます。（生涯学習課生涯学習係）

《生活習慣病予防教室》... 町総合健診で再検査が必要と判断された方の中から30歳から64歳までのクラス20名と、65歳以上のクラス20名に健康指導を行います。（保健福祉課）

教室のスケジュール

8月下旬頃	教室の案内を送付（総合健診の結果、高脂血症の再検査が必要と判定された方が対象となります）
9月上旬	食生活・生活習慣の事前調査と体力測定
9月26日 29日	1回目の教室開催（昼または夜のどちらか2時間） ・血圧、身長、体重、復旧、体脂肪の測定 ・栄養士・保健師による食生活、生活習慣の個別相談 ・スポーツインストラクターの指導の下で運動実技
12月22日	2回目の教室開催（昼または夜のどちらか2時間） ・血圧、身長、体重、腹囲、体脂肪の測定 ・栄養士・保健師による食生活、生活習慣の事後調査 ・取り組みの効果判定（血液検査の結果と体力測定）



★ 健康増進への取り組み

《軽スポーツの振興・歩走運動の強化推進》... 今月号12、13ページでご紹介しています。
（生涯学習課体育振興係）

《いきいきクラブ体操》... 老人会の活動として定着させ、介護予防や、いきいきと生活することを目的に高齢者への普及を図ります。（社会福祉協議会）



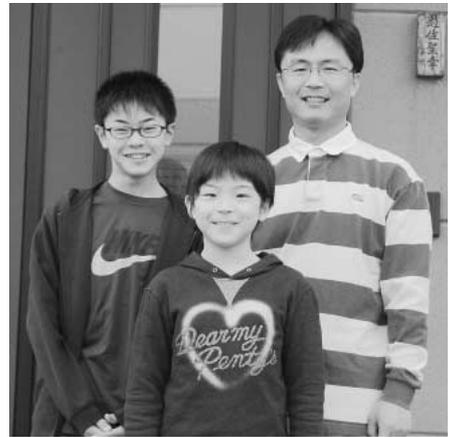
鷹栖町老人会は、会員の生きがいづくりをはじめ、老人福祉の向上を目的とした活動を展開しています。さまざまな活動ができるのも健康があつてこそと、全国老人クラブの提唱している「いきいきクラブ体操」を取り入れています。

この体操は、本人の状態に合わせて幾種類があり、全てが簡単に軽く汗をかく程度のもので、体に負担をかけずに健康づくりができることもあり、各単位老人会の例会や軽スポーツ教室などで、年間を通して定期的に行っています。

体操で健康づくり

このコーナーでは父親から見た子どもの成長や子どもへの思い、体験などを寄稿していただいたものを紹介します。

親子で PEACE



遊佐 聖幸さん
のりひと 礼仁さん(中2)
ともえ 知衣さん(小4)
 (南1条5丁目)

私は一男一女の父親です。長男が誕生して以来「親業」歴14年目になりました。

親業当初は「親として子育てとは」とやや上段に構えていましたが、ある本を読んで考えが変わりました。「子どもを幸福にしたいのなら、まず親が幸福になりなさい。不幸な親から幸福な子どもは育たない。」と書いてありました。その人にとって幸福だと感じれば自然と顔も微笑むでしょう、子どもにもその笑顔を見せなさい。幸福になるためにする努力を子どもに見せなさいという意味だと思いません。つまり、親は最初から親ではなく子どもの成長とともに親らしくなっていくものではないでしょ

うか。

私は二人に対して口癖のように「相手の事を思いやりなさい。相手の立場になって考えなさい。」と言っています。

とかく殺伐としがちな社会ですが、生活をする上で人との関わりは避けては通れない事であり、かつ楽しく過ごすための重要な要素であると思うからです。また、次代を担う彼らには広い視野を持つて欲しいと思っていますので、小さなときからできるだけのいろいろな体験をさせるよう努めています。外の世界を知ること逆につながるさとの鷹栖町の良さを実感できるのではないかと思います。

天使の寝息



子育て指導員
 (鷹栖地区)
 紺野 秀子さん

第1回目となる今回は、お母さん方の良き理解者であり、相談役でもある鷹栖地区及び北野地区(円山幼稚園カングル組)の子育てセンター指導員をご紹介します。子育てセンターではこのお二人が皆さんをお待ちしています。気軽に顔を出してみてください。

私は4年ほど子育てセンターでお母さん方の子育てのお手伝いをさせていただいています。たくさんのご家族と出会うことができ、日々の経験が自分にとってかけが

えない宝物となっています。これまでにはお母さんの悩みを共有できたこともあります。適切な答えは出せなくても寄り添うことはできたように思います。お母さん方が元氣のないときは「みんな子育てしましょうよ」と声を掛けてきました。また言わせていただきます。「みんな子育てしましょうよ。」さあ、今日はどなたがいらしてくれるのでしょうか。



子育て指導員
 (北野地区)
 二階堂 美恵さん

こんにちは！たかす円山幼稚園カングル組の二階堂です。カングル組も2度目の春を迎えました。今年もたくさんの子育て中のママ&お子さんとの出会いを楽し

みに、皆さんの「こんな事やってみたい!!」の声を幼稚園ならではの遊び方で楽しみたいと思っています。まずは、「幼稚園ってどんなところ?」と、見に!遊びに!!お気軽にご来園ください。皆さんがホッとできる場所で、お子さんの成長と一緒に考え、喜べる「顔なじみ」になつていければと願ってお待ちしています。

今月のお知らせ

自動車税の納入を

北海道上川支庁納税課

自動車税は、毎年4月1日現在で自動車をお持ちの方（運輸支局に登録されている方）に納めていただく道税です。必ず納入期限までに納めましょう。

また、日中の仕事などで納税できない方のために、休日・夜間の納税窓口を開設しますので、ご利用ください。

- 【納入期限】 5月31日(水)
- 【休日の窓口】 5月28日(日) 午前9時～午後5時まで
- 【夜間の窓口】 5月31日(水) 午後6時～午後9時まで
- 【問い合わせ先】 北海道上川合同庁舎（旭川市永山6条19丁目）一階 地域振興部納税課 ☎46 5100

特設人権相談

保健福祉課社会福祉係

次の日程により「特設人権心配ごと相談所」を開設します。近隣との争い、セクハラ、夫婦関係、金銭貸借、学校のいじめ問題などの相談に無料で応じますので、お気軽にお問い合わせください。秘密は固く守ります。

- 【日時】 6月1日(木) 午後1時～3時
- 【場所】 サンホールはびねす
- 【相談担当】 鷹栖町人権擁護委員・法務局職員

心配ごと相談

鷹栖町社会福祉協議会

家庭内での心配ごとや、悩みごとの相談をお受けします。お気軽にご利用ください。

- 【日時】 毎月第2・4水曜日（祝祭日を除く）午後1時～3時まで
- 【場所】 サンホールはびねす 心配ごと相談室

危険物取扱者 保安講習案内

上川中部消防組合鷹栖支署

消防法第13条の23の規定による、危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者の保安に関する講習を、次により実施します。

- 【受付】 受講申請書は鷹栖支署にあります。受講希望日の10日前までに、申請書を北海道危険物安全協会連合会へ提出してください。
- 【種類】 一般、給油取扱所
- 【講習日】 6月15日(木) 6月16日(金)
- 【開催地】 旭川市

問い合わせ先	心配ごと相談	子育て相談	子ども教育相談
鷹栖町役場	サンホールはびねす	子育てセンター	鷹栖地区公民館
☎87-2111	☎87-2112	☎87-2112	☎87-2028
毎月第2・4水曜日(13時～15時)	毎月第2・4水曜日(13時～15時)	毎週月・水・金曜日(9時30分～16時)	毎週木曜日(9時30分～16時)
		毎週火曜日(13時～17時)	

第39回 鷹栖子ども 自然科学教室のご案内



- 日時 5月20日G 午前10時～正午
- 場所 鷹栖高校 理科実験室
- 内容 毎春恒例の「スライムづくり」
- 対象 鷹栖町在住の小学生（保護者の参加も可）
- 費用 100円

【申し込み・お問い合わせ先】 鷹栖高校 今井教諭 (☎87-3020)

広報を送る運動



私たちの郷土「鷹栖」に関心をお持ちの方に、「広報たかす」を郵送する運動を行っています。

- 郵送物 広報たかす、議会だより、社会福祉協議会だよりなど
- 郵送期間 平成18年5月号～平成19年4月号まで
- 送料 年間1,200円

【申し込み・お問い合わせ先】 企画課企画広報担当

新任交通安全指導員

企画課企画広報担当

飯田昭治さん、村上京子さんの退任に伴い、木村一則さん、堀江悦夫さんが、4月1日付けで交通安全指導員に委嘱されました。任期は平成20年3月31日までです。



堀江 悦夫さん
南1条2丁目



木村 一則さん
北野西3条1丁目

警察官の異動

旭川中央警察署

4月1日付けで鷹栖駐在所に三野英一所長、北野駐在所に志賀篤司巡査部長、

北斗駐在所に高橋吉隆巡査部長が着任しました。



鷹栖駐在所
三野 英一 所長



北野駐在所
志賀 篤司 巡査部長



北斗駐在所
高橋 吉隆 巡査部長

地区公民館主事の改選

生涯学習課生涯学習係

北野地区・北成地区公民館の主事が、4月1日付けで改選されましたので、ご紹介いたします。



北成地区公民館主事
山面 勝一さん

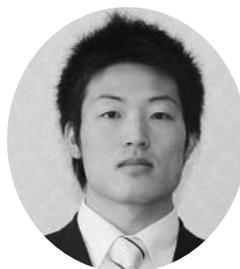


北野地区公民館主事
齊藤 俊夫さん

町職員の紹介

総務課庶務担当

4月1日付けで鷹栖町職員として採用になりました職員を紹介いたします。



生涯学習課体育振興係
大内 義崇



税務課固定資産係
小松田 光

保健推進委員の改選

平成18年4月に保健推進委員が改選されました。保健推進委員は、総合健康診査など受診希望者の取りまとめや受診票の配布を行います。(任期：平成20年3月31日まで)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
1 区	神田 ツヨ	北野西	杉山 朱美	鷹栖北	栗林 美幸	豊央	由良 ヒデ子
2 区	中村 圭子	北野西	山中 キヨ子	鷹栖南	伊藤 陽子	30 区	築取 和子
3 区	杉山 京子	北野西	濱村 一枝	鷹栖南	菅原 美恵子	共和	本瀬 明子
4 区	荒永 百合子	シフォニー	西條 恵美子	鷹栖南	原 ときよ	34 区	山中文子
5 区	側 みち子	シフォニー	山本 清美	鷹栖南	遠藤 幸子	北斗	千葉 貴美
天満	木下 由美子	シフォニー	長谷部 雪絵	八モニー	山川 しのぶ	北斗	柳川 ウメ子
8 区	辻野 スミ子	13 区	前井 美由紀	八モニー	沖野 みゆき	36 区	三上 秀子
9 区	越湖 和子	14 区	角谷 悦子	八モニー	服部 浩美	37 区	利根川 アサ子
10 区	藤原 雅子	15	飯田 ヒサ子	大成	原 キミ	吹上	齊藤 江子
11 区	若栗 利代子	第16	林 みどり	21 区	広瀬 美恵子	眞正	松山 一恵
北野東	長田 キヌ子	17 区	松田 和子	有明町	西永 登美子	知遠別	萩尾 みち子
北野東	武蔵 里美	18 区	吉本 洋子	第23区	平澤 あや子	北門	武田 タネ
北野東	八巻 定江	瑞穂	遠藤 栄子	共栄	久保 明美	成和	松原 芙美子
北野東	佐々木 美佐子	鷹栖北	小関 真由美	25 区	佐藤 淳子	北栄	野呂田 田鶴子
北野東	大友 典子	鷹栖北	谷口 すみ子	向日葵	土肥 律子	北維	池本 キクノ
北野東	板垣 好江	鷹栖北	澤口 和美	第27	明地 てつ		
北野西	川畑 吉江	鷹栖北	長谷川 仁美	北央	樋上 文子		

国民年金保険料免除申請

町民課医療年金係

国民年金免除申請

経済的に国民年金保険料の支払いが困難な方で、前年の所得状況（本人・配偶者・世帯主）が一定以下の場合、保険料が段階的に免除（全額、4分の3、半額、4分の1）されます。

【期間】平成18年7月～平成19年6月まで

若年者納付猶予制度

30歳未満の方で、本人と配偶者の前年の所得が一定以下の場合、保険料の全額が猶予されます。

【対象期間】平成18年7月～平成19年6月まで

学生納付猶予制度

20歳以上の学生の方で、本人の前年所得が一定以下の場合、保険料の全額が猶予されます。

【対象期間】平成18年4月～平成19年3月まで

保険料の納付免除・猶予を受けたときは
保険料の納付免除・猶予

をされると、保険料の未納期間ではなくなるため、期間中に病気などで障がいが残った場合でも、障害基礎年金が支給されます。

なお、納付免除・猶予を受けた期間は、保険料を全額納付したときに比べ、受け取る年金額が少なくなります。

10年以内であれば、さかのぼって納めることができますので、忘れずに納めましょう。

小学生国内交流派遣事業参加者募集

企画課企画広報担当

町では、長崎県松浦市鷹島町の小学生と家族単位での交流を通して、生活体験や異文化の理解を深めることを目的に、鷹島町の小学生との交換交流事業を実施します。平成18年7月には鷹島町へのホームステイを含めた派遣事業、12月には鷹島町の訪問団とのスキー交流などの受け入れ事業を予定しています。

【募集人数】6名

【応募資格】町内に在学する小学5・6年生で、鷹島町からのホームステイ受け入れが可能なこと

【応募方法】5月31日(木)までに、参加申込書兼同意書を企画課企画広報担当へ提出してください。

【参加者の決定】松浦市との調整を含め選考し、決定します。

【派遣日程】7月27日(木)～8月1日(火)

【派遣費用】一人約60,000円

【受入日程】12月23日(土)～12月27日(水)

(予定)



防犯パトロール隊歩くボランティア隊員募集

企画課企画広報担当

防犯パトロール隊に参加していただける隊員を募集しています。

【活動内容】ウォーキングや犬の散歩などを趣味としている町民の方に「歩くボランティア」として登録していただき、自分の住んでいる地域を、防犯意識を持って見守っていただく、自分の生活スタイルに合わせたボランティア活動です。

【募集対象】町内在住の20歳以上の方。

【その他】「防犯パトロール」の腕章を支給します。

ボランティア活動保険に加入します。

【申込方法】防犯協議会事務局（企画広報担当）までご連絡ください。

新聞折込求人チラシ折込経費助成

企画課商工企業立地担当

町内の企業・事業所が新規雇用・パート雇用の募集をかける際、町内で実施する新聞折込求人チラシの折込経費を、全額助成します。

この他、広報「たかす」の活用もできますので、ご相談ください。

広報4月号の訂正

企画課企画広報担当

広報4月号の23ページに掲載している「教職員の異動」欄の一部に誤りがありました。正しくは次のとおりとなりますので、お詫びして訂正します。

【転入】鷹栖小学校

(誤) 米山 美喜男 校長

(正) 米山 三喜男 校長

増谷 徹 教諭

(誤) 旭川市旭川第一小

(正) 旭川市北星中学校

窓から

こんにちは、よろしく

氏名 両親
 鷹栖南 内藤光希ちゃん 拓哉さん 直子さん
 鷹栖北 稲井春己ちゃん 雪さん 幸子さん
 鷹栖北 田中奈帆ちゃん 貞巨さん 涼子さん
 鷹栖南 野中蒼響ちゃん 一友さん 香織さん
 鷹栖南 中田逞柱ちゃん 陽介さん 君恵さん

ご結婚おめでとうございます

新郎 新婦
 旭川市 安中 誠さん 第23区 内藤ゆかりさん

おくやみ申し上げます

氏名 年齢
 北野西 前田 貞藏さん 82歳
 鷹栖北 高橋 一男さん 76歳

あたたかい心ありがとうございました

社会福祉協議会へ
 香典返しご寄付
 前田 テルさん
 高橋 いく子さん

お年寄り送迎日

<保健福祉課社会福祉係>

5 / 9	北斗老人会
5 / 16	北成老人会
6 / 6	親睦老人会
	松平老人会



すくすく

アイドル

このコーナーでは、町内で満一歳の誕生日を迎える赤ちゃんを、毎月紹介しています。

こんにちは！二人のお姉ちゃん大好きです♡一緒に遊びたくて、ナント!？8ヶ月から歩けるようになったよ みなさんよろしくね！



ちばたかひろ
千葉隆広ちゃん

平成17年5月15日生まれ
 南1条5丁目
 広規・利恵さんの子

毎日 元気いっぱいイタズラ...いや 遊んでいますっ ご飯を食べる時も2匹の犬とわけ合ってるんだ!! 強引に奪われることもあるけど



おがわさく
小川桜来ちゃん

平成17年5月21日生まれ
 北野東4条2丁目
 正吾・真琴さんの子

たくさんの人に愛されてこんなに大きくなりました。何でも興味津々でイタズラも沢山覚えたよ。早く青空の下で元気に遊びたいなあ



わたなべしょうご
渡邊翔悟ちゃん

平成17年5月2日生まれ
 北野東5条2丁目
 将勝・昌美さんの子

はじめまして愛莉です。歩けるようになったら、お兄ちゃんと外でたくさん遊んだり、動物園に行ける日を楽しみにしています。



すけやすあいり
助安愛莉ちゃん

平成17年5月30日生まれ
 11線12号
 俊泰・奈美さんの子

背も手足も大きくなって言われるけどまだまだ甘えん坊だよ。歩くの大スキだから夏はいっぱいおでかけするゾ!! みんなあそんでネ。



みうらだいむ
三浦大歩ちゃん

平成17年5月6日生まれ
 北野東5条2丁目
 雅明・佐知子さんの子

こんにちは!! しゅんたろうです。イタズラ大好き♡ごはんも大好き♡早く大きくなって一番大好きなおねえちゃんと走りまわりたいな。



かまだしゅんたろう
鎌田隼太郎ちゃん

平成17年5月17日生まれ
 南1条2丁目
 昭範・ひとみさんの子

鏡の好きなナルシストの大斗でちゅ。皆ボクの笑顔にメロメロでちゅ。最近小雪(愛犬)と遊ぶ事が大好きなのでちゅ♡



しんどうだいと
新藤大斗ちゃん

平成17年5月8日生まれ
 北1条3丁目
 大輔・梨加さんの子

くいしん坊のひよりです。食べるの大好き♡お兄ちゃんのおやつもねすんでなんでも食べちゃうの！



ますだ
増田ひよりちゃん

平成17年5月30日生まれ
 南1条4丁目
 貴生・知佳さんの子

いまいま わいわい カレンダー

5/6日	23日
7日	24日
8日	25日
9日	26日
10日 老人大学	27日 鷹栖中学校体育大会
11日	28日 クニさんミカちゃんコンサート(メロディーホール)
12日	29日
13日	30日 BCG(13:30~14:00浅井医院)
14日 にここ &リサイクルマーケット(はびねす)	31日 機能維持モデル事業(旧リハビリ教室)
15日	6/1日 特設人権相談
16日 「認知症の早期発見と対応」講座 鷹栖地区公民館	2日
17日 乳幼児健診・ブックスタート・鷹栖養護学校交通安全教室	3日 旭川音楽大行進
18日	4日
19日 糖尿病教室	5日
20日 こども自然科学教室	6日
21日	7日
22日	8日



町民憲章

私たちは、鷹栖町民であることに誇りと責任を感じ、先人の偉業を受けつぎ、明るく住みよい郷土をつくるためにこの憲章を定めます。

自然を育て、
きれいな町をつくりましょう。

家庭を愛し、
住みよい町をつくりましょう。

きまりを守り、
明るい町をつくりましょう。

生産を高め、
豊かな町をつくりましょう。

文化を育て、
うるおいのある町をつくりましょう。

昭和47年1月1日制定

近隣町村のイベントピックアップ

旭川市

開館1周年記念特別展「大空に羽ばたいた恐竜たち」
 ▷場所：旭川市科学館(旭川市宮前通東)
 ▷と き：4月22日(土)~6月25日(日)
 午前9時30分~午後5時
 (入館は午後4時30分まで)
 ▷内 容：近年中国で発見された始祖鳥類などの化石を中心に、恐竜が鳥へと進化した過程を探る上で重要な標本約170点を展示します。
 ▶問い合わせ先：旭川市科学館 ☎31-3186

東川町

中川裕次カンボジア写真展
 ▷場所：東川町文化ギャラリー
 (東川町東町1丁目19番8号)
 ▷と き：5月9日(火)~5月22日(月)
 ▷内 容：クメール(カンボジア)の友人との出会いから、現在はカンボジア庶民の人々、特に地雷原の寒村に生きる人々や、地方の農村の人々の生活の表情を中心に撮り続けています。
 ▶問い合わせ先：東川町文化ギャラリー ☎82-4700



人の動き

(4月25日現在)

()内は前月比

人口	7,512人(+1)
男	3,555人(+1)
女	3,957人(0)
世帯数	2,831戸(+8)

今年の交通事故状況

鷹栖町	発生件数	人身 7件 物損 54件
	死者	0人
	傷者	8人
道内での死者		63人

4月中救急出動状況

急病	12件(12人)
一般負傷	3件(3人)
交通	0件(0人)
その他	0件(0人)
4月合計	15件(15人)
累計	66件(68人)
()内は搬送人員	

表紙の写真... 元気に手を上げる北野小学校の新一年生34人。あまりに元気がよくて、思わず耳をふさいでしまう子もいるほどです。さあ、友だちと仲良くいっぱい勉強していっぱい遊んじゃおう。

広報 たかす

No.656
2006.MAY

5

創刊 / 1949年(昭和24年)11月20日
 発行日 / 2006年(平成18年)5月8日
 発行者 / 鷹栖町
 編集 / 企画課